一日常的体験一

21W5OO2D 秋山 昌輝

対象

老夫婦(70~80歳)

臥竜公園は地域の高齢者の拠り所となっており、 運動、休憩場所として利用されている

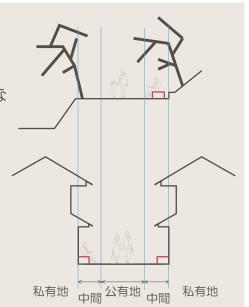
公園でのイベントに限らず、日常的に利用する

 \downarrow

高齢者にとって気軽に座りやすいベンチの提案

敷地は私有地と公有地の中間に 位置し、須坂の町並みにも同様な 構成が見られる

また、縁側から見る庭の風景と 敷地のベンチから見る池や木々 の風景は類似している



慣れ親しんだ座る場所

縁側は家族の空間である

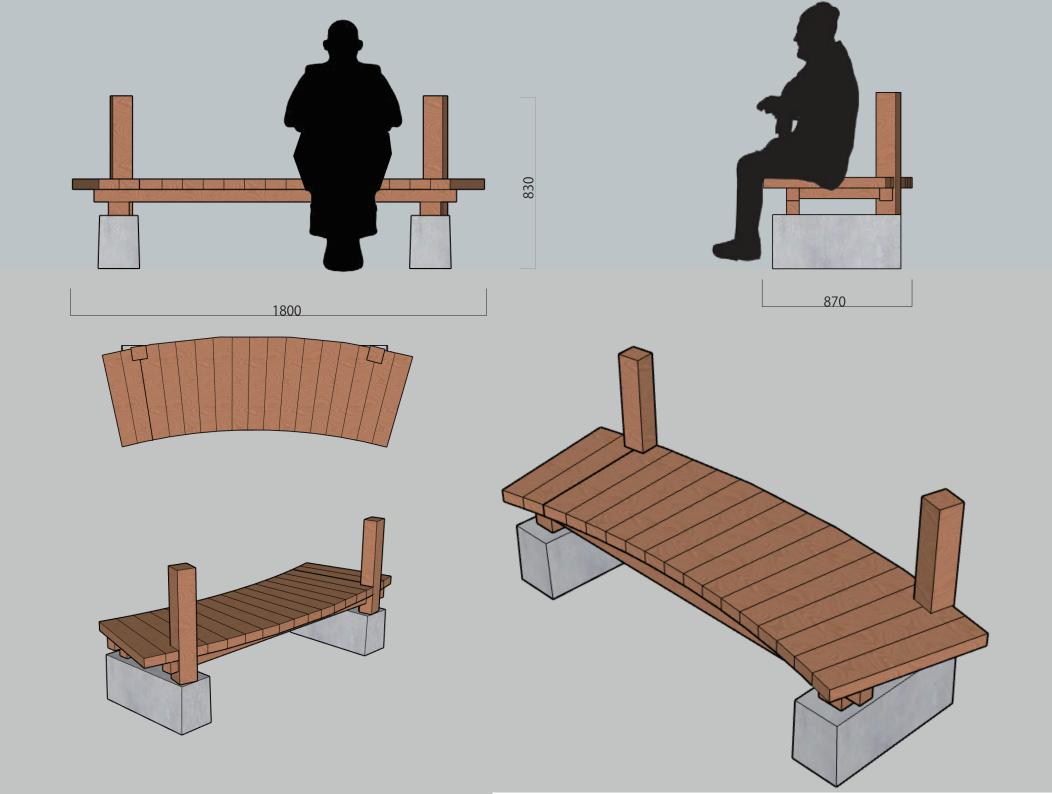
敷地周辺にある店では、 靴を脱いで上がれる座敷 やござを敷いた台、ベンチ などで休むことができる

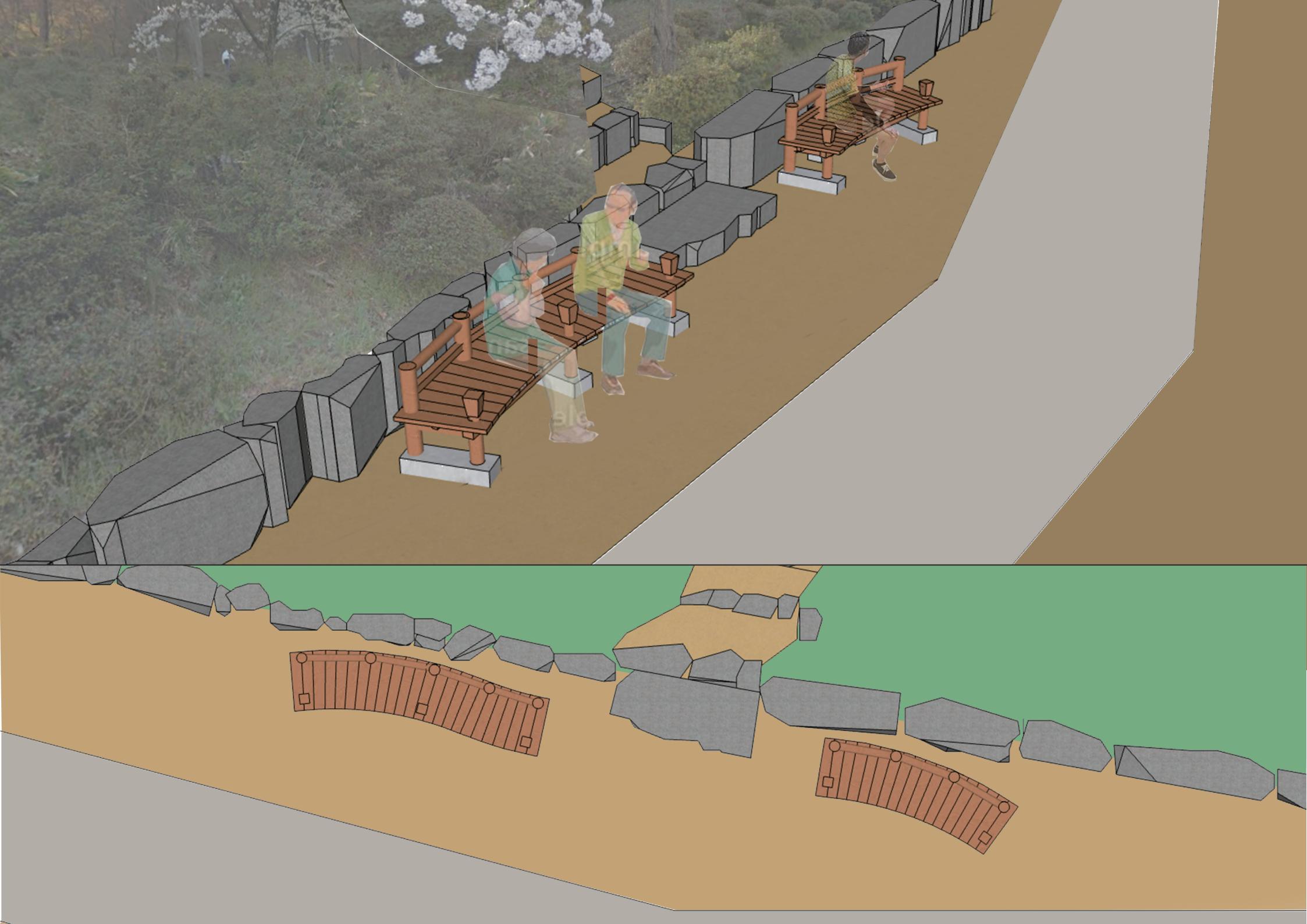
縁側のようなベンチはこう いった場所と緩やかに つなぐことができる

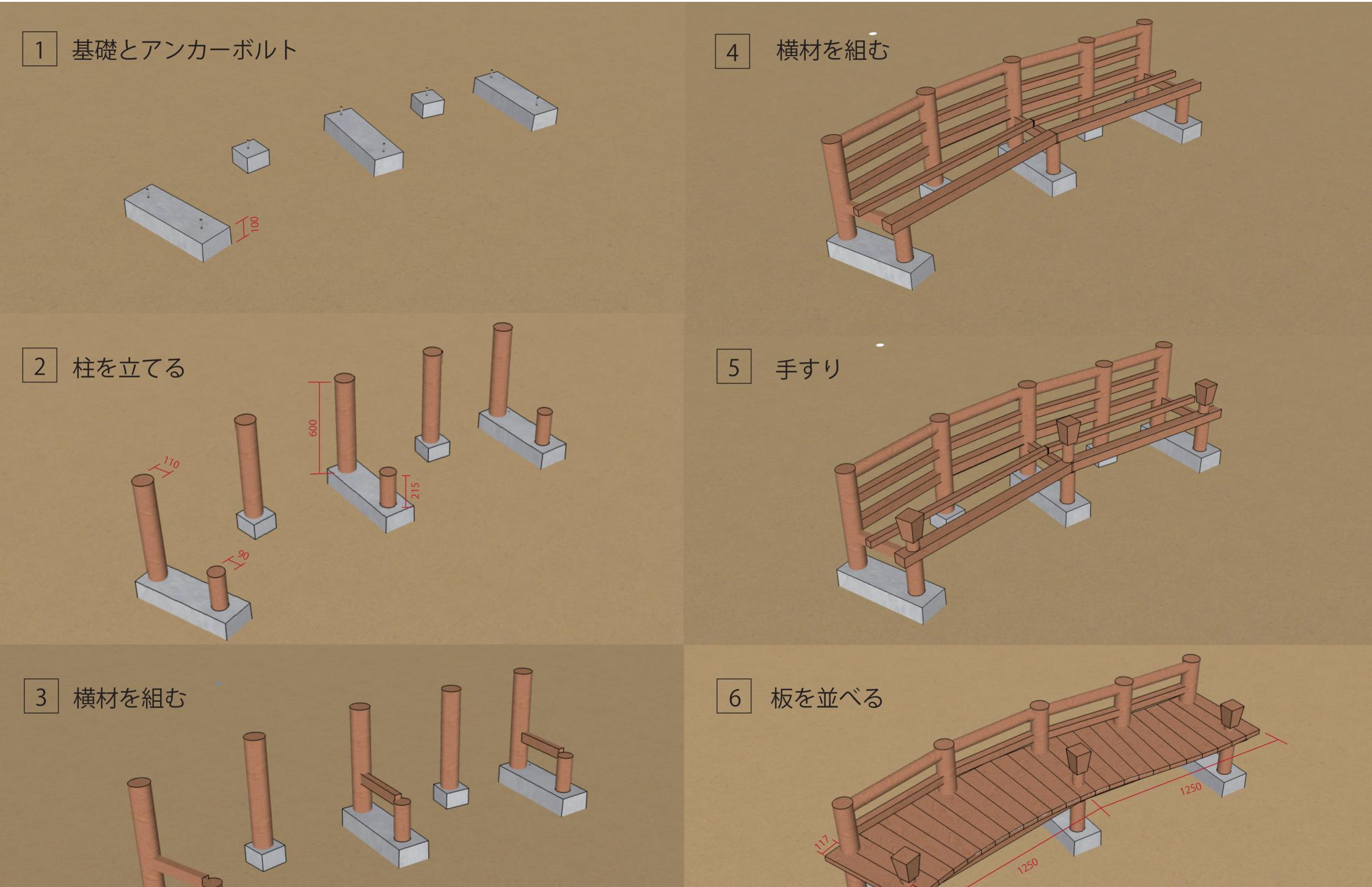




老夫婦が慣れ親しんだ公園を慣れ親しんだもので 日常の一部となるようなベンチを提案する







縁側の組み方



背もたれのデザイン



臥竜公園内の弁天橋

手すりのデザイン

須坂の街中に見られる街灯が 臥竜公園内にも用いられている

